

強まるリゾート感覚

専門店/レディス **4月**

売場観測

(価格は税込)

急浮上のパンツはサルエル風のカーゴや、ライトブルーのクラッシュジーンズ、ボーイフレンドジーンズ、ゆったりしたシルエットの変形デニムパンツなどで、ショート丈より半端丈やフルレングスが目立つ。雑貨は「ウエスタンブーツが人気で、週間100足売れた品番が二つある」「ウエッジソールを中心に安定感があつてはきやすいサンダルが動き始めた」ほか、カラフルなラバーのパンプス、ペーzリー柄のストール、ストローハット、ビーズ使いのベルトなどが挙がっている。



フリーズマート自由が丘店



パンツが浮上

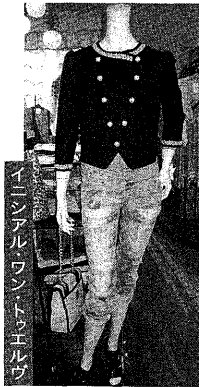


ローズパッド新宿店



◎浮上中のカーゴパンツは、エスニック柄のトップ合わせが大人気。エスニック柄Tシャツ「トラフィックピープル」8295円、サルエル風カーゴパンツ「ローズパッド」1万2390円
 ◎春アウターは実需買いで、オンタイムにも着られるきれいめが、ミリタリー風ノーカラージャケット1万8690円、ミニワンピース風コンビネゾン1万280円、ともに「ローズパッド」
 ◎エスパドリーユ「インノカ」9030円

◎エスニック柄や小花柄のリゾートっぽいデイズが人気のマキシワンピース5985円、マリエさんと協業したTシャツ4515円、ストール2940円
 ◎(上)人気が続くサロペットは、丈や柄などで変化を出す。サロペット6930円、デニムシャツ4935円
 ◎(下)一度売ったケミカルウオッシュ仕様のバギンズ4935円、すべて「フリーズマート」



インニシャルワン・トゥエルヴ



ブランシュール心斎橋オーバ店

レール(福岡)

スタッフ使いのラムレザーコート「シユカローズ」4万9500円、銀糸を織り込んだ花柄プリントのブラウス「ノリータ」1万6800円、ウオッシュ&ダメージ加工のデニム「シルバージーンズ」1万4700円



フィント名古屋バルコ店



KBFギャレ大阪店

インパクト大のムラ染めの変形チュニックは、脇下から裾にかけてドレープを利かせている「KBF」6825円、タイトルのストール「ワンスオンKBF」3465円、季節感を加える中折れのストローハット「KBF」3045円

◎パールのボタンが並ぶナポレオンジャケット「デコル」2万9400円、カムフラージュ柄にラメを張ったイタリアのデニムパンツ「メット」3万6540円
 ◎店頭でヒット中のサテンのパンツシリーズ「ファナティック」7875円、レイヤードを想定したロング丈のカットソーキャミワンピース「イニシャル・ワン・トゥエルヴ」6195円、ビーズ刺繍のラリエット「A1C」5775円

今月中旬までセットで買うと安くなくなる商品として販売する。シャツ風ワンピース、スカート、パンツ、ストールは3点セットで1万5540円。すべて「ブランシュール」

可愛らしく軽く、どこかレトロに。綿レースパフ袖付きTシャツ3990円。リボンのフロックキーホル3枚重ねのチュールスカート5040円、パンチングショートブーツ7140円。すべて「ペイビー&ペイビー」

3月の結果

暖かかった前半を中心に春物が広く動いたものの、その後の不安定な天候に左右されたほか、引き締めの低価格志向と値頃感あるフェアで売り上げを作ったため客単価が伸びず、前年比で7~9掛けの売り上げとしたところが多かった。ただ、寒さに合わせて春コートを打ち出して成果を上げた店もある。

ローズパッド新宿店 パンツの動きがよくなっているので、しっかり見せていきたい。なかでも浮上中のカーゴパンツはオリジナルでも「Jブランド」でも揃える。カーゴパンツはヤングは花柄シフォンチュニックなどの甘辛ミックス、大人客は刺繍使いのエスニックなものや合わせるなど二極化しているが、全体的に徐々にエスニック感を強めていく予定。小物はエスニック柄のストールやウエッジソールのサンダル、ストローハットに期待する。

フリーズマート自由が丘店 マキシ丈のワンピースやコンビネゾン、デニム合わせの綿レースチュニックの人気は続きそう。これまでのリゾートテイストに加えて、マリン調のプリントなどを投入して変化をつける。動きが出始めているミニ丈のワンピースにも期待。汗染みの出にくいペーzリーのニット類「マジックドライ」も投入し、セット購入につなげる。価格は1900円(本体)中心。

●今月のアピール

◇ イニシャル・ワン・トゥエルヴ カジュアル色は継続し、あふれる色柄やインポートの新ブランドのデニム、旬のリメイクアイテムのウエアで、鮮度や個性を出す。人気の半端丈パンツはバリエーションをつけ、復調の兆しが見られるチュニック丈のワンピースも増やす。ゴールドウイーク向けに、リゾートを意識したマキシワンピースも充実させる。アウターではワークテイストのデザインや、ナポレオンジャケットがよさそう。小物では花柄のレギンス風パンツ、ラバー素材のカラフルなパンプスがすでに売れており期待。

◇ フィント名古屋バルコ店 引き続きマリンの流れに対応し、セーラーカラーワンピースなどを強める。シーズンテーマの「ローズマリージーンズ、バラモチーフのT

シャツは袖に綿レースを付けて今年らしさを出した。カーディガンで使うクリアボタなどでも、可愛いだけでなくレトロなクラフト感を求めるヤングのニーズに合わせる。アウターはテーピングを施したAラインのショートトレンチなどに期待している。

◇ ブランシュール心斎橋オーバ店 客単価アップのために、セット商品の販売を強めている。今回はシャツ風ワンピースとスキニーパンツ、ストールを2、3点セットで半月間販売する。最大で25%の割引になる。下旬もセット商品を打ち出す予定。今月から強化しているスタッフのコーディネート写真ブックは反響が良い。付き添いの人も見るケースが多く、新規客獲得につながっている。

◇ KBFギャレ大阪店 重点商品も店作りもインパクトを重視し、柄物を充実する。従来は少なかったが、アクセントで差し込んでいるワンピース、チュニックなどが好調。

今月はボーダー、カムフラージュ、エスニックや、タイダイなどバリエーションを増やす。ボトムは春の立ち上がりから支持が高いウオッシュ加工した淡いブルーのデニムパンツを重点商品に。サルエルパンツ風の変形デザインが特徴。これまでミニスカート、ショートパンツも売れ筋が集中していたが、七、八分丈やサロペットなど分散化傾向にありバリエーションを広げる。

◇ レール(福岡) 花柄の提案がしばらく続いたため、4月は花柄&ボヘミアンやロックなど大人っぽいミックススタイルで新味を出していく。胸元フリルの花柄ブラウスにハードなレザーコートやウオッシュデニムの組み合わせ、またスタッフを思いっきり使ったバッグなど周辺アイテムで異なるテイストを取り入れるのも一考。普段花柄を着ない人や甘さが苦手な人への広がりに期待している。足元はロールアップした素足にパンプスで初夏の気分を先取りした。